

千葉県企業経営動向調査 (2007年7～9月期)

概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は前回比悪化し、3期連続で「悪化」超となった。
 - ・非製造業は前回比改善したが、製造業は悪化した。
 - ・先行きBSIは実績比改善し「好転」超となる見込み。
2. 売上BSIは前回比悪化し、4期連続で「減少」超となった。
 - ・先行きBSIは改善を見込んでいるが、水準は「減少」超のままの見込み。
3. 収益BSIは前回比悪化し、7期連続で「悪化」超となった。
 - ・先行きBSIは横ばいの見込み。
4. 販売価格BSIは前回比僅かながら改善し、2期連続で「上昇」超となった。
 - ・先行きBSIは改善の見込み。
5. 仕入価格BSIの「上昇」超幅は前回比縮小したが、水準は引き続き高い。
 - ・先行きBSIは全業種、全規模で「上昇」超幅が拡大する見込み。
6. 07年度設備投資計画額（全産業）は、06年度実績比+3.6%の増加、期初計画比でも+2.6%の上方修正となった。なかでも、製造業中小企業と非製造業では、大幅上方修正となった。
7. 雇用BSIは13期連続で「不足」超となった。
 - ・全業種・全規模とも「不足」超幅が拡大した。
 - ・先行きBSIも「不足」感が強まる見込み。

千葉県経済センター

(財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

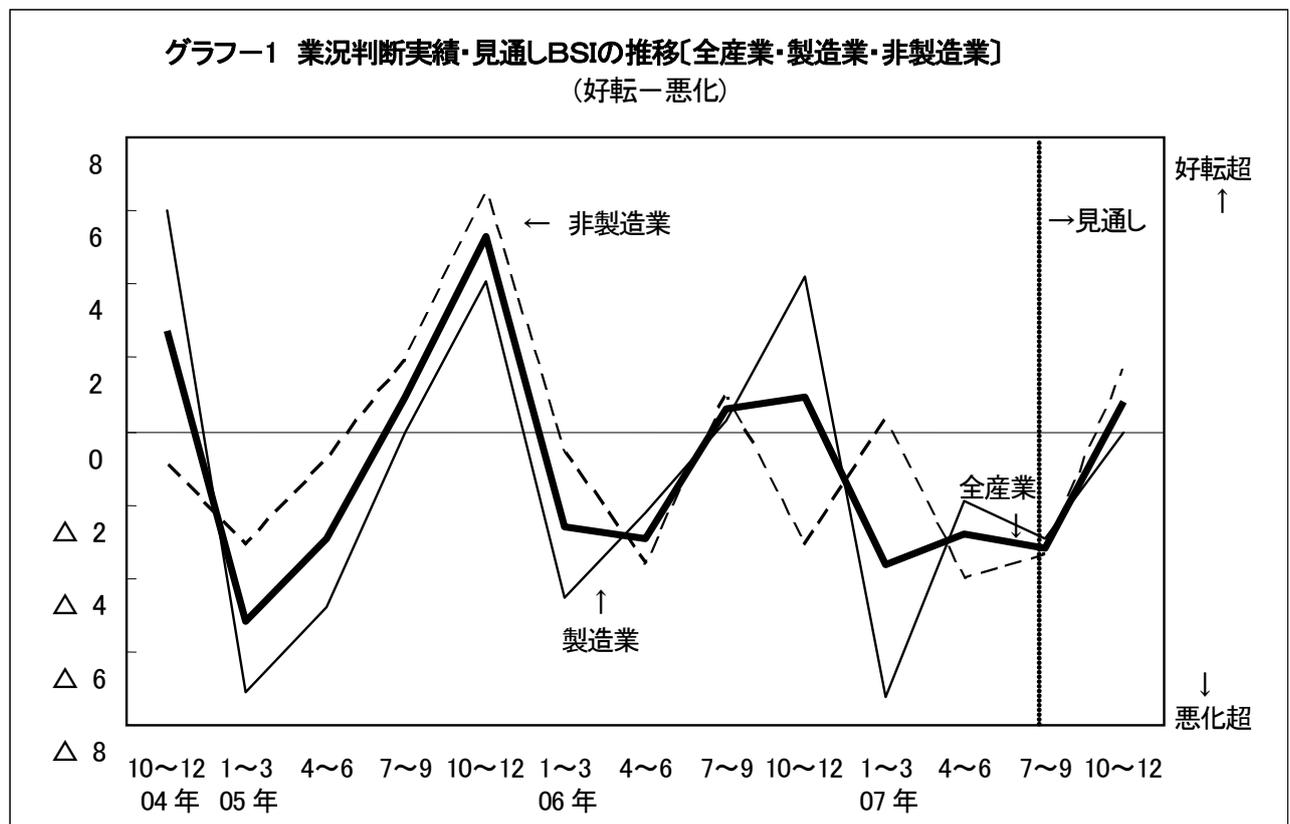
1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

07年7～9月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は△3.2と、前回（07年4～6月期）比△0.4悪化した。製造業は△2.9（前回比△1.0）と2期ぶりに悪化し、大企業、中小企業とも悪化した。非製造業は△3.4（前回比+0.6）と改善したが、水準は大企業、中小企業とも「悪化」超のまま。業種別にみると、ホテル・旅館、輸送用機械、鉄鋼・非鉄金属、電気機械などは改善したが、卸売、食料品、石油・化学、窯業・土石などが悪化した。

先行き（10～12月期）の業況判断BSI（全産業）は実績比改善見込み。非製造業も改善し、「好転」超の見込み。

	06年度		07年度					
			実績		見通し			
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比	10～12月	実績比	
全産業	0.9	△ 3.6	△ 2.8	△ 3.2	△ 0.4	0.8	4.0	
製造業	4.2	△ 7.2	△ 1.9	△ 2.9	△ 1.0	0.0	2.9	
大企業	4.9	△ 3.5	0.0	△ 1.4	△ 1.4	△ 1.3	0.1	
中小企業	4.0	△ 8.4	△ 2.5	△ 3.4	△ 0.9	0.4	3.8	
非製造業	△ 3.1	0.3	△ 4.0	△ 3.4	0.6	1.7	5.1	
大企業	△ 0.7	0.7	△ 5.0	△ 2.8	2.2	2.8	5.6	
中小企業	△ 5.1	0.0	△ 3.1	△ 4.1	△ 1.0	0.7	4.8	

	06年度		07年度					
			実績		見通し			
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比	10～12月	実績比	
食料品	4.5	△ 17.3	7.4	△ 3.5	△ 10.9	△ 3.5	0.0	
石油・化学	13.0	△ 9.6	△ 1.8	△ 12.5	△ 10.7	2.0	14.5	
プラスチック	4.2	△ 5.0	△ 8.3	△ 8.4	△ 0.1	△ 8.4	0.0	
窯業・土石	12.5	0.0	△ 12.5	△ 19.3	△ 6.8	0.0	19.3	
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.6	△ 8.4	△ 16.7	0.0	16.7	△ 4.2	△ 4.2	
金属製品	4.0	△ 13.7	2.0	0.0	△ 2.0	4.0	4.0	
一般・精密機械	△ 3.1	△ 10.0	△ 7.2	7.7	14.9	△ 3.9	△ 11.6	
電気機械	△ 9.1	0.0	△ 10.0	5.6	15.6	△ 5.6	△ 11.2	
輸送用機械	14.7	15.6	△ 10.8	10.0	20.8	13.3	3.3	
その他製造	△ 4.8	△ 6.6	8.0	△ 2.5	△ 10.5	0.0	2.5	
建設	△ 5.6	△ 4.4	△ 3.2	△ 2.9	0.3	3.0	5.9	
運輸・倉庫	△ 5.9	△ 2.6	3.2	3.3	0.1	6.7	3.4	
卸売	4.7	△ 4.0	1.7	△ 10.4	△ 12.1	0.0	10.4	
小売	△ 5.8	△ 1.6	△ 3.1	△ 4.4	△ 1.3	△ 3.0	1.4	
ホテル・旅館	△ 4.2	△ 8.3	△ 26.9	14.3	41.2	7.2	△ 7.1	
サービス	△ 4.2	9.4	△ 4.6	△ 7.2	△ 2.6	2.5	9.7	



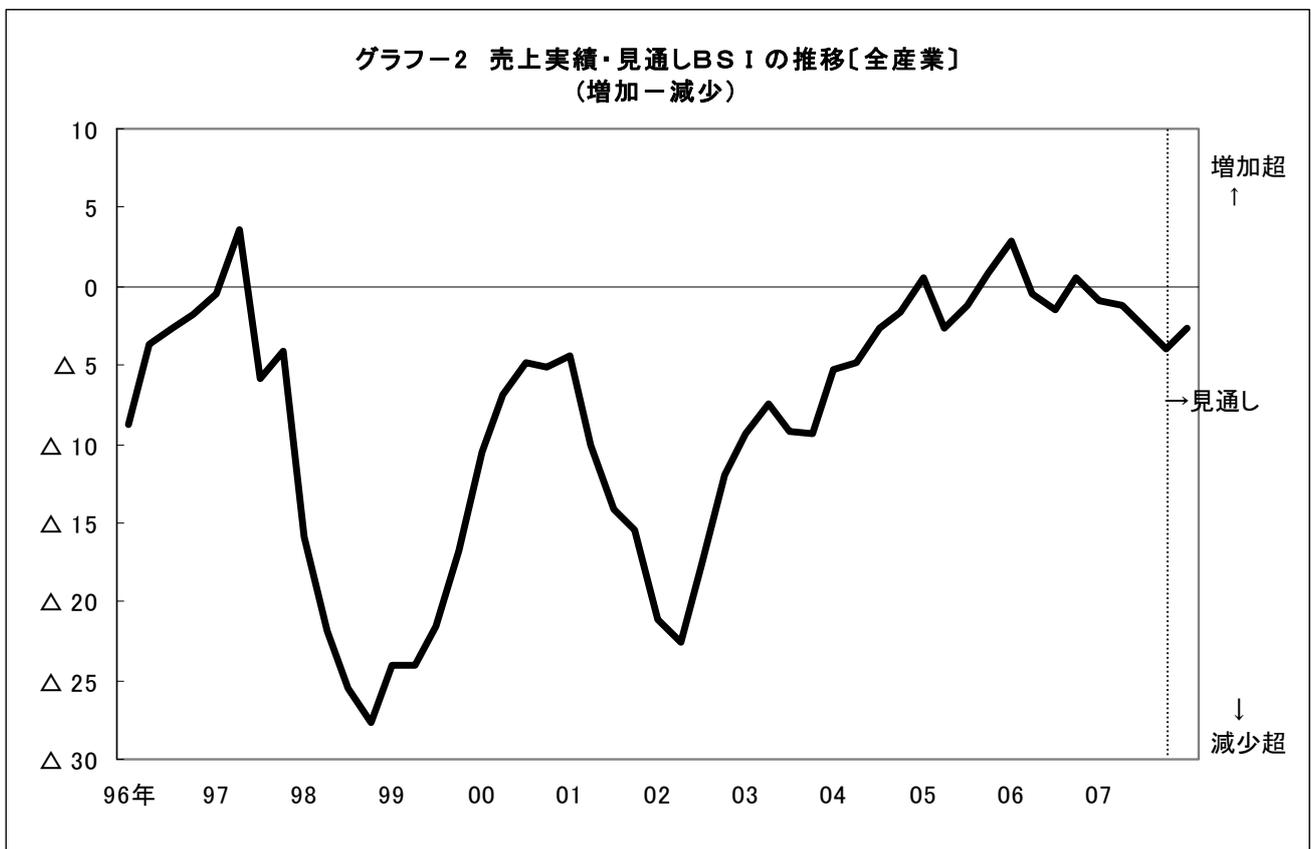
2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は△4.0（前同比△1.5）と4期連続で悪化した。非製造業は△2.8（同+1.1）と改善したが、水準は大企業、中小企業ともに「減少」超のままととなっている。製造業は△5.1（同△3.7）と悪化した。業種別にみると、ホテル・旅館、卸売、鉄鋼・非鉄金属、一般・精密機械などは改善したが、金属製品、窯業・土石、運輸・倉庫、小売などは悪化した。

先行きの売上BSI（全産業）は改善を見込んでいるが、水準は「減少」超のままでの見込み。

	06年度		07年度				
			実績		見通し		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前同比	10~12月	実績比
全産業	△ 0.9	△ 1.2	△ 2.5	△ 4.0	△ 1.5	△ 2.6	1.4
製造業	2.3	△ 1.5	△ 1.4	△ 5.1	△ 3.7	△ 2.3	2.8
大企業	8.8	5.7	△ 2.2	0.0	2.2	△ 3.9	△ 3.9
中小企業	0.0	△ 3.8	△ 1.1	△ 6.6	△ 5.5	△ 1.9	4.7
非製造業	△ 4.6	△ 0.9	△ 3.9	△ 2.8	1.1	△ 2.8	0.0
大企業	△ 2.1	1.5	△ 0.7	△ 1.4	△ 0.7	2.8	4.2
中小企業	△ 6.8	△ 2.9	△ 6.7	△ 4.1	2.6	△ 8.3	△ 4.2

	06年度		07年度				
			実績		見通し		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前同比	10~12月	実績比
食料品	△ 3.0	△ 10.4	3.0	0.0	△ 3.0	0.0	0.0
石油・化学	10.7	11.6	0.0	△ 4.0	△ 4.0	△ 2.0	2.0
プラスチック	8.4	0.0	△ 12.5	△ 8.3	4.2	0.0	8.3
窯業・土石	0.0	7.7	△ 12.5	△ 26.9	△ 14.4	△ 8.3	18.6
鉄鋼・非鉄金属	4.6	△ 8.4	△ 4.2	3.9	8.1	△ 3.9	△ 7.8
金属製品	2.1	△ 11.4	9.6	△ 6.0	△ 15.6	△ 8.0	△ 2.0
一般・精密機械	△ 12.5	△ 3.4	△ 10.7	△ 3.6	7.1	3.9	7.5
電気機械	0.0	5.0	△ 10.0	△ 5.6	4.4	11.1	16.7
輸送用機械	0.0	9.4	△ 7.2	△ 6.7	0.5	0.0	6.7
その他製造	10.9	△ 6.5	4.0	△ 2.4	△ 6.4	△ 7.5	△ 5.1
建設	△ 8.3	△ 6.5	△ 11.8	△ 5.6	6.2	△ 8.3	△ 2.7
運輸・倉庫	△ 3.0	7.9	6.3	0.0	△ 6.3	0.0	0.0
卸売	4.7	△ 8.0	△ 1.7	8.3	10.0	2.2	△ 6.1
小売	△ 4.3	△ 3.3	△ 8.9	△ 13.3	△ 4.4	△ 8.9	4.4
ホテル・旅館	△ 20.8	0.0	△ 15.4	0.0	15.4	0.0	0.0
サービス	△ 6.2	3.2	1.2	△ 1.2	△ 2.4	0.0	1.2



3. 生産・操業状況・受注・在庫BSI

(1) 生産実績・見通しBSI (グラフー3・4)

生産BSI (製造業) は $\Delta 2.1$ と前回比 $\Delta 0.1$ 悪化し、水準は3期連続で「減少」超となった。規模別には、中小企業は $\Delta 2.4$ (同 $+0.7$) と改善したが、大企業は $\Delta 1.3$ (同 $\Delta 2.4$) と悪化し、02年4～6月期以来21期ぶりに「減少」超となった。業種別には、鉄鋼・非鉄金属、一般・精密機械、電気機械、窯業・土石、輸送用機械などは改善したが、プラスチック、石油・化学、金属製品などでは悪化した。

先行きの生産BSI (製造業) は大企業、中小企業ともなお「減少」超の見込み。

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比	10～12月	実績比
製造業	3.6	$\Delta 2.8$	$\Delta 2.0$	$\Delta 2.1$	$\Delta 0.1$	$\Delta 0.9$	1.2
大企業	7.2	4.8	1.1	$\Delta 1.3$	$\Delta 2.4$	$\Delta 1.3$	0.0
中小企業	2.3	$\Delta 5.4$	$\Delta 3.1$	$\Delta 2.4$	0.7	$\Delta 0.8$	1.6

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比	10～12月	実績比
食料品	$\Delta 4.6$	$\Delta 11.6$	3.1	3.5	0.4	0.0	$\Delta 3.5$
石油・化学	9.3	$\Delta 3.9$	$\Delta 5.2$	$\Delta 10.0$	$\Delta 4.8$	$\Delta 6.0$	4.0
プラスチック	8.3	$\Delta 4.6$	$\Delta 4.2$	$\Delta 12.5$	$\Delta 8.3$	$\Delta 12.5$	0.0
窯業・土石	6.7	12.5	$\Delta 13.7$	$\Delta 9.1$	4.6	$\Delta 4.6$	4.5
鉄鋼・非鉄金属	0.0	$\Delta 18.2$	$\Delta 20.0$	0.0	20.0	0.0	0.0
金属製品	4.0	$\Delta 13.7$	5.8	4.0	$\Delta 1.8$	$\Delta 6.0$	$\Delta 10.0$
一般・精密機械	$\Delta 10.0$	0.0	$\Delta 11.6$	$\Delta 3.9$	7.7	3.9	7.8
電気機械	0.0	0.0	$\Delta 5.6$	0.0	5.6	16.7	16.7
輸送用機械	12.5	21.5	$\Delta 4.2$	0.0	4.2	7.7	7.7
その他製造	11.1	2.8	10.0	0.0	$\Delta 10.0$	3.0	3.0

(2) 操業度実績・見通しBSI (グラフー3)

操業度BSI (製造業) は $\Delta 1.5$ と前回比 $\Delta 0.6$ 悪化し、水準は3期連続で「低下」超となった。大企業1.3 (同 $\Delta 0.9$)、中小企業 $\Delta 2.4$ (同 $\Delta 0.4$) とともに悪化し、中小企業は3期連続で「低下」超となった。業種別には、鉄鋼・非鉄金属、輸送用機械、一般・精密機械は改善したが、金属製品、石油・化学は悪化した。

先行きの操業度BSI (製造業) は2期ぶりに改善の見込み。

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比	10～12月	実績比
製造業	3.9	$\Delta 1.9$	$\Delta 0.9$	$\Delta 1.5$	$\Delta 0.6$	0.9	2.4
大企業	5.0	3.5	2.2	1.3	$\Delta 0.9$	1.3	0.0
中小企業	3.4	$\Delta 3.8$	$\Delta 2.0$	$\Delta 2.4$	$\Delta 0.4$	0.8	3.2

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比	10～12月	実績比
食料品	$\Delta 6.1$	$\Delta 11.1$	3.1	3.5	0.4	1.7	$\Delta 1.8$
石油・化学	5.4	0.0	$\Delta 1.8$	$\Delta 6.0$	$\Delta 4.2$	$\Delta 2.0$	4.0
プラスチック	12.5	$\Delta 4.6$	$\Delta 12.5$	$\Delta 12.5$	0.0	$\Delta 16.7$	$\Delta 4.2$
窯業・土石	0.0	8.4	$\Delta 13.7$	$\Delta 13.7$	0.0	$\Delta 13.7$	0.0
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 5.0$	$\Delta 9.1$	$\Delta 22.2$	3.9	26.1	7.7	3.8
金属製品	8.3	$\Delta 13.7$	7.7	2.0	$\Delta 5.7$	$\Delta 4.0$	$\Delta 6.0$
一般・精密機械	0.0	11.6	$\Delta 7.7$	$\Delta 3.9$	3.8	7.7	11.6
電気機械	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7
輸送用機械	12.5	17.9	$\Delta 4.2$	7.7	11.9	19.3	11.6
その他製造	13.2	$\Delta 3.0$	13.2	$\Delta 3.0$	$\Delta 16.2$	0.0	3.0

(3) 受注実績・見通しBSI (グラフ3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は $\Delta 0.8$ (前回比 $+1.3$) と2期連続で改善した。製造業の中小企業は $\Delta 1.6$ (同 $+2.3$) と改善したが、製造業大企業では 0.0 (同 $\Delta 3.3$) と悪化した。業種別には、鉄鋼・非鉄金属、一般・精密機械、建設、電気機械などは改善したが、窯業・土石、プラスチック、金属製品、石油・化学は悪化した。先行きの受注BSI (製造業、建設業) は改善の見込み。

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比	10~12月	実績比
製造業+建設業	2.8	$\Delta 4.9$	$\Delta 2.1$	$\Delta 0.0$	1.3	0.0	0.8
製造業	3.9	$\Delta 4.9$	$\Delta 2.0$	$\Delta 1.3$	0.7	$\Delta 0.6$	0.7
大企業	9.2	7.4	3.3	0.0	$\Delta 3.3$	0.0	0.0
中小企業	1.9	$\Delta 9.0$	$\Delta 3.9$	$\Delta 1.0$	2.3	$\Delta 0.8$	0.8

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比	10~12月	実績比
食料品	$\Delta 7.8$	$\Delta 12.0$	3.1	3.7	0.6	$\Delta 5.6$	$\Delta 9.3$
石油・化学	10.7	$\Delta 3.9$	$\Delta 3.5$	$\Delta 6.0$	$\Delta 2.5$	$\Delta 4.0$	2.0
プラスチック	8.3	$\Delta 4.6$	$\Delta 12.5$	$\Delta 18.2$	$\Delta 5.7$	$\Delta 4.6$	13.6
窯業・土石	0.0	3.9	$\Delta 9.1$	$\Delta 23.1$	$\Delta 14.0$	$\Delta 3.9$	19.2
鉄鋼・非鉄金属	0.0	$\Delta 13.7$	$\Delta 18.2$	0.0	18.2	$\Delta 4.2$	$\Delta 4.2$
金属製品	4.0	$\Delta 16.0$	7.7	4.0	$\Delta 3.7$	$\Delta 6.0$	$\Delta 10.0$
一般・精密機械	$\Delta 3.2$	$\Delta 3.3$	$\Delta 10.7$	7.2	17.9	7.2	0.0
電気機械	0.0	0.0	$\Delta 5.6$	0.0	5.6	16.7	16.7
輸送用機械	15.6	21.5	0.0	0.0	0.0	7.2	7.2
その他製造	13.9	$\Delta 8.3$	5.6	10.8	5.2	6.7	$\Delta 4.1$
建設	$\Delta 8.4$	$\Delta 5.0$	$\Delta 3.0$	2.8	5.8	6.3	3.5

(4) 在庫実績・見通しBSI (グラフ3)

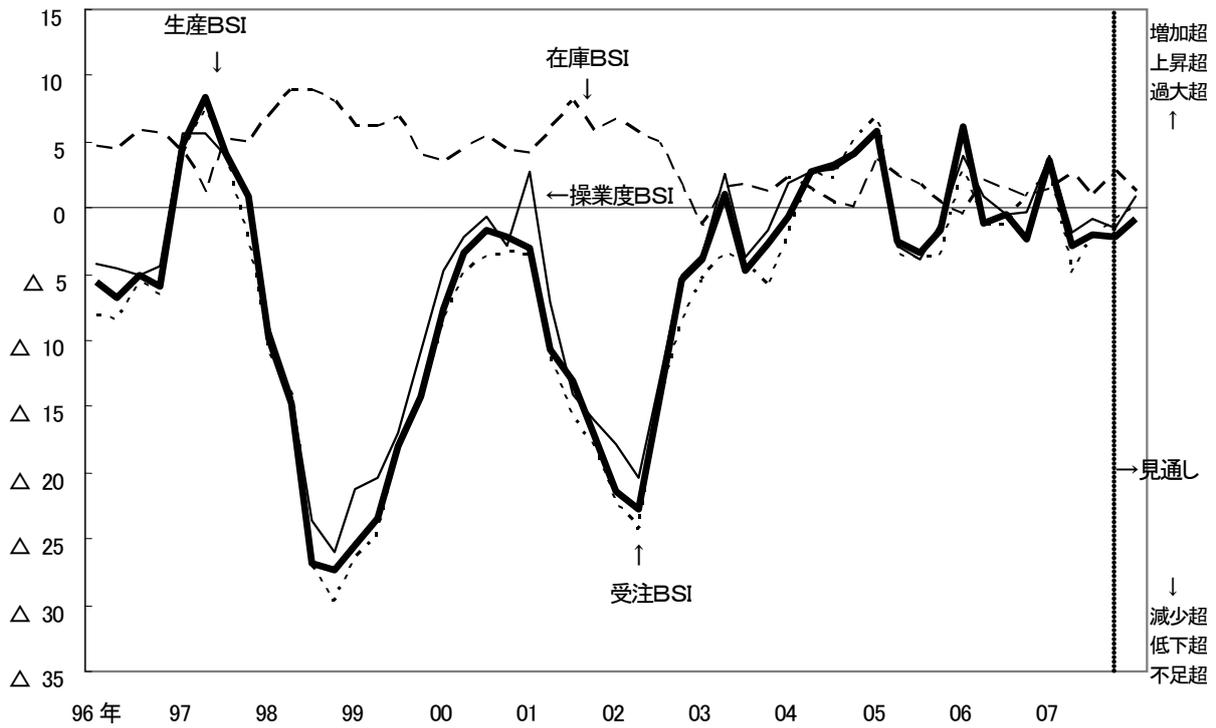
在庫BSI (全産業) は 2.8 と前回比 $+1.0$ 悪化し、水準は7期連続で「過大」超となった。製造業は 3.3 (前回比 $+1.9$) と悪化した。非製造業は 2.0 (同 $\Delta 0.3$) と改善した。業種別には、プラスチック、卸売、一般・精密機械など8業種は「過大」超、建設、窯業・土石、サービス、石油・化学は「不足」超となった。先行きの在庫BSI (全産業) は、「過大」超幅が縮小する見込み。

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比	10~12月	実績比
全産業	1.4	2.6	1.8	2.8	1.0	1.3	$\Delta 1.5$
製造業	$\Delta 0.3$	2.1	1.4	3.3	1.9	0.0	$\Delta 3.3$
大企業	0.0	2.3	3.2	3.8	0.6	1.3	$\Delta 2.5$
中小企業	$\Delta 0.4$	2.0	0.8	3.2	2.4	$\Delta 0.4$	$\Delta 3.6$
非製造業	3.9	3.5	2.3	2.0	$\Delta 0.3$	3.5	1.5
大企業	2.6	2.1	4.6	2.0	$\Delta 2.6$	3.9	1.9
中小企業	5.0	4.6	0.0	2.0	2.0	3.1	1.1

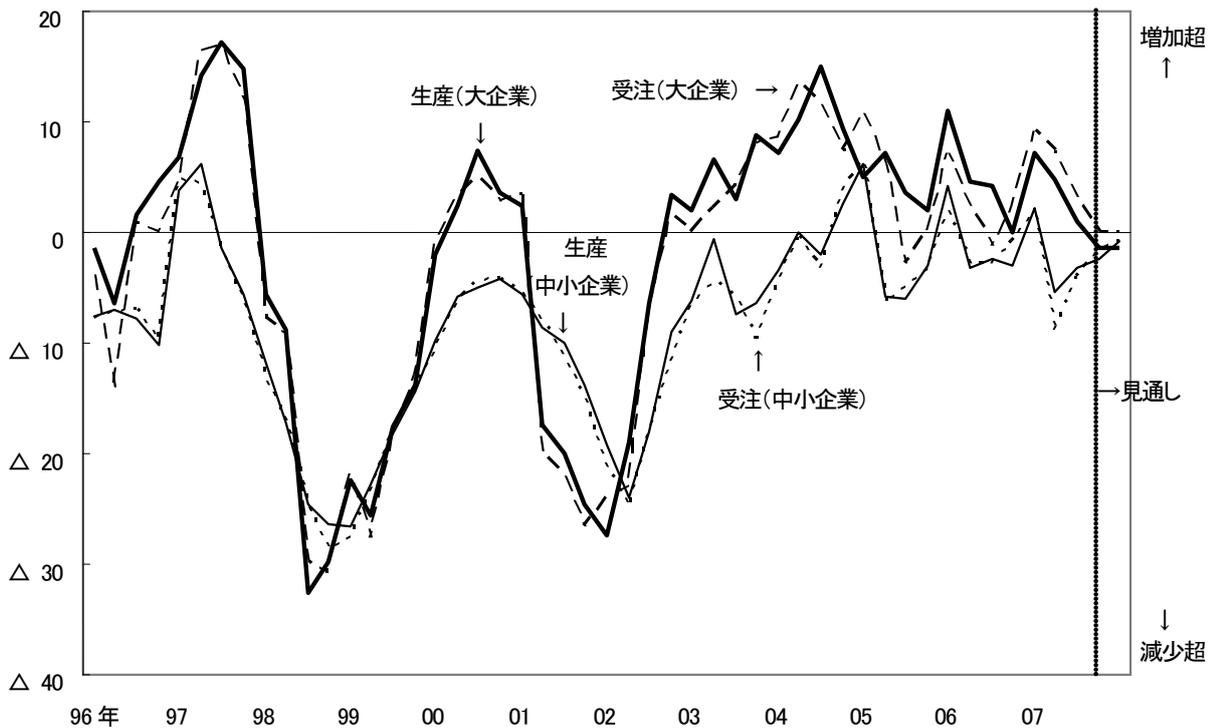
(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比	10~12月	実績比
食料品	$\Delta 3.0$	1.7	$\Delta 3.1$	1.7	4.8	1.7	0.0
石油・化学	0.0	$\Delta 2.0$	0.0	$\Delta 2.0$	$\Delta 2.0$	$\Delta 2.0$	0.0
プラスチック	12.5	4.6	8.4	9.1	0.7	4.6	$\Delta 4.5$
窯業・土石	$\Delta 10.0$	$\Delta 9.1$	$\Delta 10.0$	$\Delta 4.6$	5.4	$\Delta 4.6$	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	4.2	9.1	4.2	$\Delta 4.9$	8.4	4.2
金属製品	$\Delta 4.0$	$\Delta 2.4$	1.9	4.0	2.1	$\Delta 2.0$	$\Delta 6.0$
一般・精密機械	3.3	17.9	3.6	7.7	4.1	0.0	$\Delta 7.7$
電気機械	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	$\Delta 5.6$	$\Delta 5.6$
輸送用機械	$\Delta 3.3$	$\Delta 3.4$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他製造	8.4	10.0	7.1	14.7	7.6	0.0	$\Delta 14.7$
建設	4.2	0.0	0.0	$\Delta 5.0$	$\Delta 5.0$	5.6	10.6
運輸・倉庫	0.0	0.0	$\Delta 6.3$	0.0	6.3	0.0	0.0
卸売	6.9	8.4	1.8	8.3	6.5	6.3	$\Delta 2.0$
小売	5.9	5.4	6.1	3.2	$\Delta 2.9$	6.3	3.1
ホテル・旅館	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	$\Delta 6.3$	$\Delta 6.3$
サービス	0.0	$\Delta 2.0$	2.3	$\Delta 2.2$	$\Delta 4.5$	0.0	2.2

グラフ3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ4 規模別生産・受注BSIの推移(生産:製造業、受注:製造業及び建設業)
 (増加-減少)

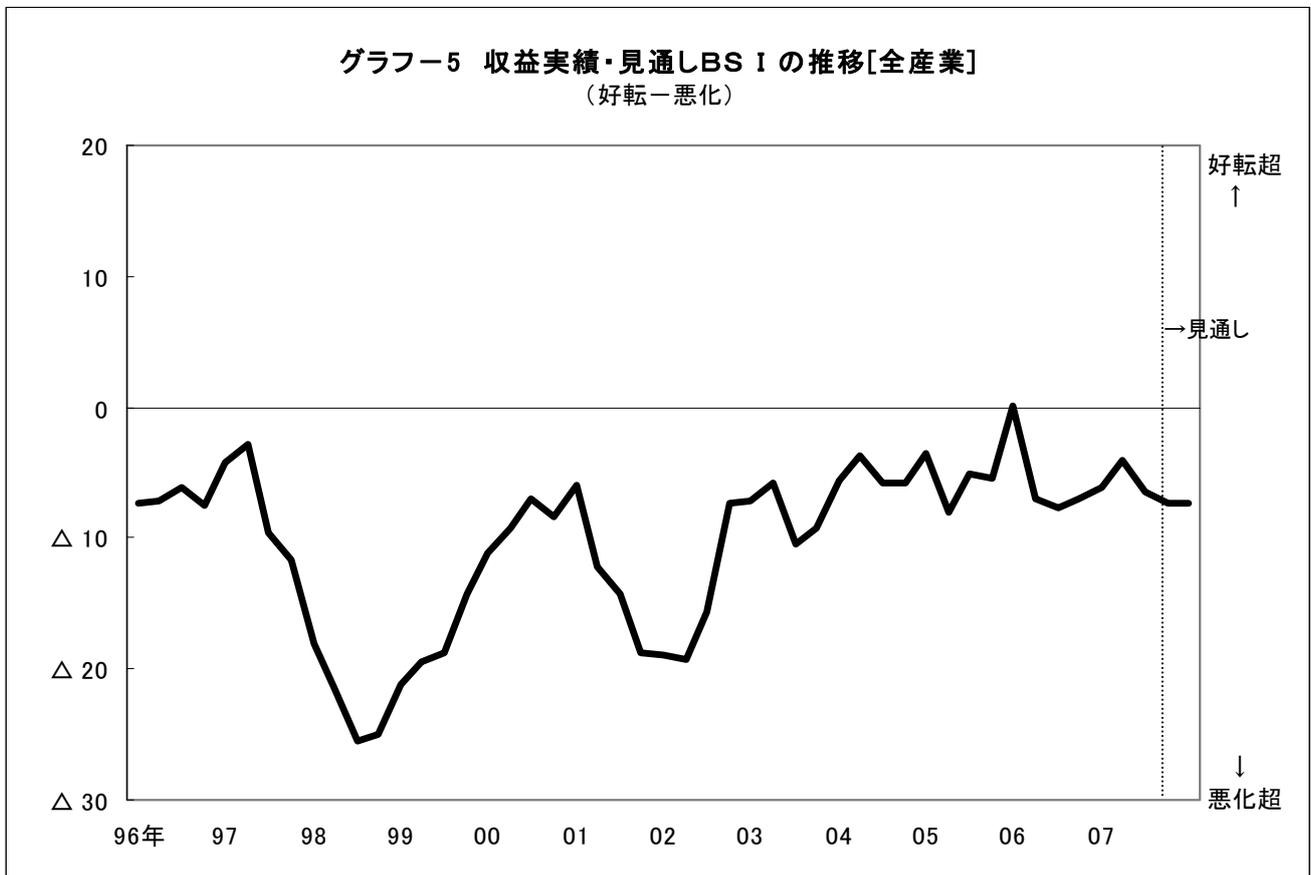


4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は△7.4と前回比△0.9悪化し、7期連続で「悪化」超となった。製造業は△8.6（同△1.3）、非製造業も、△5.9（同△0.3）とともに悪化し、「悪化」超幅が拡大した。業種別にみると、ホテル・旅館、建設、プラスチック、一般・精密機械などは改善したが、窯業・土石、卸売、金属製品、輸送用機械などは悪化した。

先行きの収益BSI（全産業）は、横ばいの見込み。

	06年度		07年度				
	実績				見通し		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比	10~12月	実績比
全産業	△ 6.1	△ 4.0	△ 6.5	△ 7.4	△ 0.9	△ 7.4	0.0
製造業	△ 3.7	△ 7.2	△ 7.3	△ 8.6	△ 1.3	△ 9.0	△ 0.4
大企業	△ 4.0	0.0	△ 4.4	△ 3.8	0.6	△ 11.3	△ 7.5
中小企業	△ 3.6	△ 9.5	△ 8.3	△ 10.0	△ 1.7	△ 8.2	1.8
非製造業	△ 9.0	△ 0.4	△ 5.6	△ 5.9	△ 0.3	△ 5.6	0.3
大企業	△ 7.6	3.6	△ 2.8	△ 3.4	△ 0.6	△ 0.7	2.7
中小企業	△ 10.2	△ 3.6	△ 8.3	△ 8.4	△ 0.1	△ 10.6	△ 2.2
食料品	△ 10.3	△ 22.4	△ 5.9	0.0	5.9	△ 7.4	△ 7.4
石油・化学	5.4	0.0	△ 8.7	△ 14.0	△ 5.3	△ 10.9	3.1
プラスチック	4.6	5.0	△ 16.7	△ 8.3	8.4	△ 8.4	△ 0.1
窯業・土石	3.1	8.3	△ 4.2	△ 23.1	△ 18.9	△ 11.6	11.5
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.6	0.0	△ 8.3	△ 7.7	0.6	△ 23.1	△ 15.4
金属製品	△ 4.0	△ 13.7	0.0	△ 8.0	△ 8.0	△ 6.3	1.7
一般・精密機械	△ 15.6	△ 13.3	△ 14.3	△ 7.2	7.1	3.6	10.8
電気機械	0.0	△ 5.0	△ 20.0	△ 16.7	3.3	0.0	16.7
輸送用機械	0.0	9.4	△ 3.6	△ 10.0	△ 6.4	3.6	13.6
その他製造	△ 8.7	△ 15.2	△ 4.4	△ 2.5	1.9	△ 23.7	△ 21.2
建設	△ 16.7	△ 8.7	△ 17.7	△ 8.4	9.3	△ 5.6	2.8
運輸・倉庫	△ 8.9	2.6	3.4	3.3	△ 0.1	0.0	△ 3.3
卸売	3.2	△ 6.3	1.8	△ 8.7	△ 10.5	△ 6.9	1.8
小売	△ 17.2	△ 4.9	△ 5.9	△ 10.3	△ 4.4	△ 10.3	0.0
ホテル・旅館	△ 20.8	0.0	△ 23.1	0.0	23.1	△ 10.8	△ 10.8
サービス	△ 5.2	8.7	△ 3.4	△ 4.9	△ 1.5	△ 1.2	3.7



5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

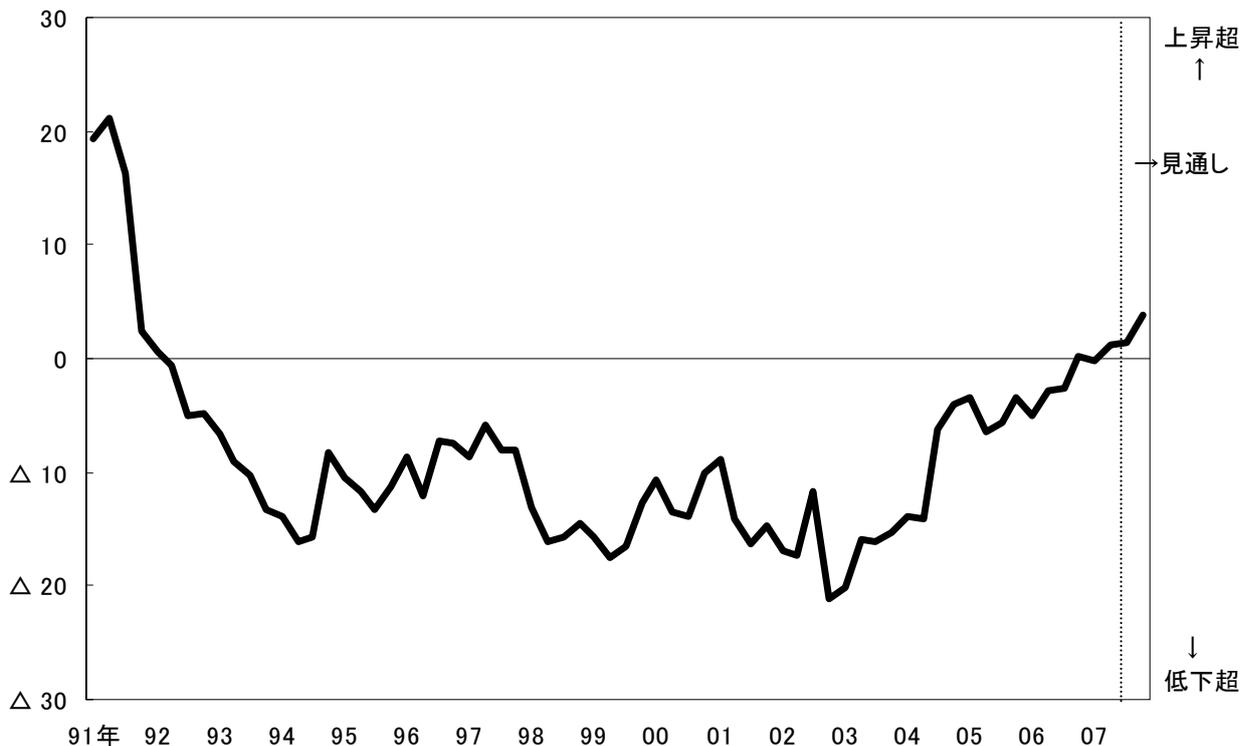
販売価格BSI（全産業）は1.4（前回は+0.1）と僅かながら改善し2期連続で「上昇」超となった。製造業は1.8（同+0.2）と改善したが、非製造業は0.8（同+0.0）と横ばいとなった。規模別では大企業は製造業、非製造業とも悪化した。業種別にみると、窯業・土石、電気機械、ホテル・旅館、建設などは改善したが、プラスチック、金属製品、卸売、運輸・倉庫などでは悪化した。

先行きの販売価格BSIは、製造業、非製造業とも全規模で改善の見込み。

	06年度		07年度				
	実績				見通し		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 前回は	10~12月	実績比	
全産業	0.3	△ 0.2	1.3	1.4	0.1	3.9	2.5
製造業	0.8	△ 0.6	1.6	1.8	0.2	3.5	1.7
大企業	0.9	3.4	9.6	2.5	△ 7.1	3.8	1.3
中小企業	0.8	△ 1.9	△ 1.1	1.5	2.6	3.5	2.0
非製造業	△ 0.4	0.4	0.8	0.8	0.0	4.3	3.5
大企業	0.8	△ 1.8	3.9	△ 1.5	△ 5.4	0.8	2.3
中小企業	△ 1.3	2.0	△ 2.3	3.1	5.4	7.8	4.7

	06年度		07年度				
	実績				見通し		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 前回は	10~12月	実績比	
食料品	1.5	△ 1.7	1.5	3.4	1.9	8.4	5.0
石油・化学	7.2	0.0	5.2	4.0	△ 1.2	2.1	△ 1.9
プラスチック	8.4	4.6	12.5	4.2	△ 8.3	12.5	8.3
窯業・土石	△ 9.4	△ 12.5	△ 13.7	4.2	17.9	12.5	8.3
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.6	8.4	9.1	12.5	3.4	8.4	△ 4.1
金属製品	2.0	4.6	3.9	△ 4.0	△ 7.9	△ 4.0	0.0
一般・精密機械	△ 9.4	△ 10.7	3.6	3.6	0.0	0.0	△ 3.6
電気機械	△ 18.2	△ 5.0	△ 15.0	△ 5.6	9.4	0.0	5.6
輸送用機械	3.0	6.3	△ 7.2	△ 3.6	3.6	0.0	3.6
その他製造	11.9	△ 2.2	4.0	0.0	△ 4.0	0.0	0.0
建設	△ 13.3	△ 5.9	△ 7.7	△ 3.2	4.5	△ 3.3	△ 0.1
運輸・倉庫	0.0	0.0	4.2	0.0	△ 4.2	0.0	0.0
卸売	9.7	14.6	3.4	△ 2.1	△ 5.5	12.5	14.6
小売	0.0	0.0	4.6	2.9	△ 1.7	10.3	7.4
ホテル・旅館	△ 5.0	△ 4.6	4.6	10.8	6.2	7.2	△ 3.6
サービス	△ 2.6	△ 4.2	△ 4.8	△ 1.6	3.2	△ 4.9	△ 3.3

グラフー6 販売価格BSIの推移[全産業]
(上昇ー低下)



6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は23.5（前回は△0.3）と「上昇」超幅は縮小したが、全業種、全規模で依然として高い水準となった。製造業は28.6（同△0.3）と改善したが、非製造業は16.6で横ばいとなった。業種別では、プラスチック、石油・化学、輸送用機械、ホテル・旅館など16業種中9業種で「上昇」超幅が拡大し、金属製品、食料品、電気機械、運輸・倉庫などでは「上昇」超幅が縮小した。

先行きの仕入価格BSIは、製造業、非製造業とも全規模で「上昇」超幅が拡大する見込み。

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回は	10~12月	実績比
全産業	20.2	16.6	23.8	23.5	△0.3	25.5	2.0
製造業	24.6	18.9	28.9	28.6	△0.3	30.4	1.8
大企業	22.6	15.9	26.1	26.3	0.2	31.3	5.0
中小企業	25.4	19.9	29.8	29.3	△0.5	30.1	0.8
非製造業	14.1	13.4	16.6	16.6	0.0	18.8	2.2
大企業	8.2	9.3	9.5	9.4	△0.1	13.5	4.1
中小企業	18.9	16.7	23.5	23.8	0.3	24.2	0.4

(注) 仕入価格BSI = 上昇-低下

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回は	10~12月	実績比
食料品	26.5	17.3	33.4	26.7	△6.7	38.4	11.7
石油・化学	23.2	17.3	26.8	34.0	7.2	33.4	△0.6
プラスチック	29.2	18.2	33.4	45.9	12.5	45.9	0.0
窯業・土石	21.9	12.5	22.7	25.0	2.3	33.4	8.4
鉄鋼・非鉄金属	18.2	29.2	31.8	33.4	1.6	20.9	△12.5
金属製品	36.0	27.3	38.5	28.0	△10.5	26.0	△2.0
一般・精密機械	15.7	17.9	23.1	25.0	1.9	28.6	3.6
電気機械	13.7	15.0	25.0	22.2	△2.8	16.4	△5.5
輸送用機械	17.7	18.8	17.9	23.4	5.5	26.7	3.3
その他製造	31.6	15.2	25.0	23.8	△1.2	25.0	1.2
建設	40.7	28.2	28.6	31.3	2.7	33.4	2.1
運輸・倉庫	12.5	12.5	25.0	22.2	△2.8	22.2	0.0
卸売	18.4	20.9	15.0	12.5	△2.5	20.9	8.4
小売	9.7	10.7	16.7	16.2	△0.5	20.6	4.4
ホテル・旅館	15.0	18.2	18.2	21.5	3.3	25.0	3.5
サービス	2.8	1.6	7.4	8.4	1.0	3.5	△4.9

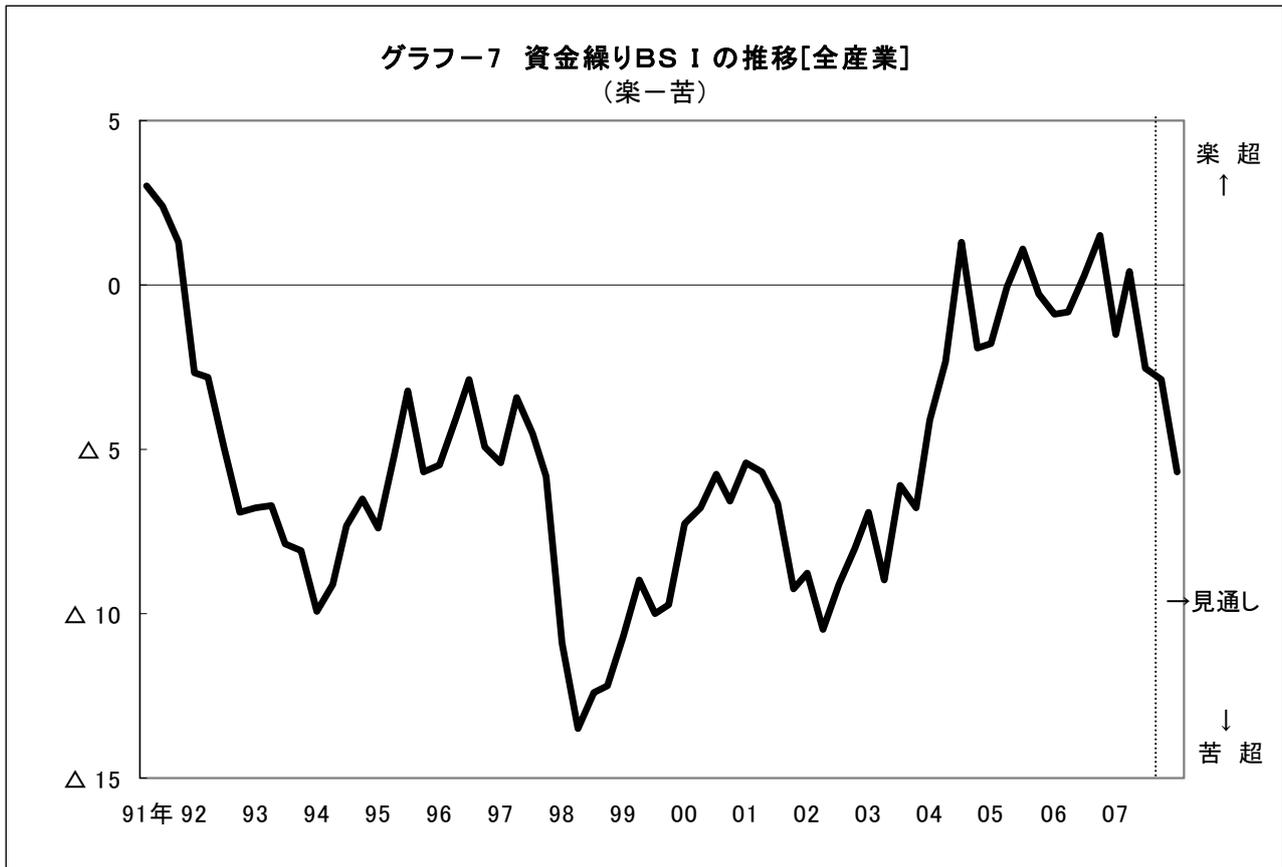
7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△2.9と前回は△0.4悪化し、2期連続で「苦しい」超となった。製造業は△2.6（前回は△2.0）と悪化したが、非製造業では△3.3（同+1.5）と改善した。業種別にみると、ホテル・旅館、鉄鋼・非鉄金属、建設、輸送用機械などでは改善したが、電気機械、窯業・土石、プラスチック、石油・化学、サービスなどでは悪化した。

先行きの資金繰りBSIは、製造業、非製造業とも全規模で悪化の見込み。

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回は	10~12月	実績比
全産業	△1.5	0.4	△2.5	△2.9	△0.4	△5.7	△2.8
製造業	0.3	2.3	△0.6	△2.6	△2.0	△4.4	△1.8
大企業	2.0	0.0	△1.1	△3.8	△2.7	△5.0	△1.2
中小企業	△0.4	3.1	△0.4	△2.3	△1.9	△4.2	△1.9
非製造業	△3.6	△2.0	△4.8	△3.3	1.5	△7.3	△4.0
大企業	△1.5	△0.8	0.0	0.0	0.0	△5.0	△5.0
中小企業	△5.3	△3.1	△9.2	△6.6	2.6	△9.6	△3.0

	06年度		07年度				
	実績					見通し	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回は	10~12月	実績比
食料品	△8.9	△10.7	△4.6	△8.4	△3.8	△11.7	△3.3
石油・化学	1.8	2.0	1.8	△4.0	△5.8	△6.0	△2.0
プラスチック	△8.4	0.0	△4.6	△12.5	△7.9	△8.4	4.1
窯業・土石	6.3	7.7	△8.4	△16.7	△8.3	△12.5	4.2
鉄鋼・非鉄金属	4.6	12.5	0.0	16.7	16.7	4.2	△12.5
金属製品	0.0	2.3	1.9	2.0	0.1	△2.0	△4.0
一般・精密機械	6.3	3.6	7.2	3.6	△3.6	△3.6	△7.2
電気機械	13.7	30.0	10.0	0.0	△10.0	11.1	11.1
輸送用機械	△2.9	△3.2	△7.2	0.0	7.2	0.0	0.0
その他製造	2.5	2.4	0.0	△2.5	△2.5	△2.7	△0.2
建設	△8.8	△15.9	△14.7	△5.9	8.8	△9.4	△3.5
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△3.6	△3.6
卸売	1.6	4.2	0.0	0.0	0.0	△4.2	△4.2
小売	△6.1	△5.2	△5.9	△6.1	△0.2	△13.7	△7.6
ホテル・旅館	△15.0	△8.4	△25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
サービス	△2.1	4.7	1.3	△4.0	△5.3	△6.8	△2.8



8. 設備投資動向 (2007年度計画額)

07年度設備投資計画額(全産業ベース、07年9月調査、全回答先325社)は、06年度実績額比+3.6%増加となった。製造業では同+8.5%増加したが、非製造業は同△9.0%減少した。

期初計画比(全産業)では+2.6%の上方修正となった。製造業大企業では期初計画比で下方修正となったが、製造業中小企業、非製造業では上方修正となった。

設備投資動向(2007年度計画額)

(単位:億円、%)

	06年度 実績額	07年度期初計画額		07年度9月末時点修正計画額		
			06年度比		06年度比	期初計画比
全産業	644.3	650.8	1.0	667.5	3.6	2.6
製造業	464.6	515.1	10.9	503.9	8.5	△2.2
大企業	423.5	465.6	9.9	446.0	5.3	△4.2
中小企業	41.2	49.5	20.3	57.9	40.7	16.9
非製造業	179.7	135.7	△24.5	163.6	△9.0	20.6

9. 雇用BSI

(1) 雇用実績・見通しBSI (グラフー8)

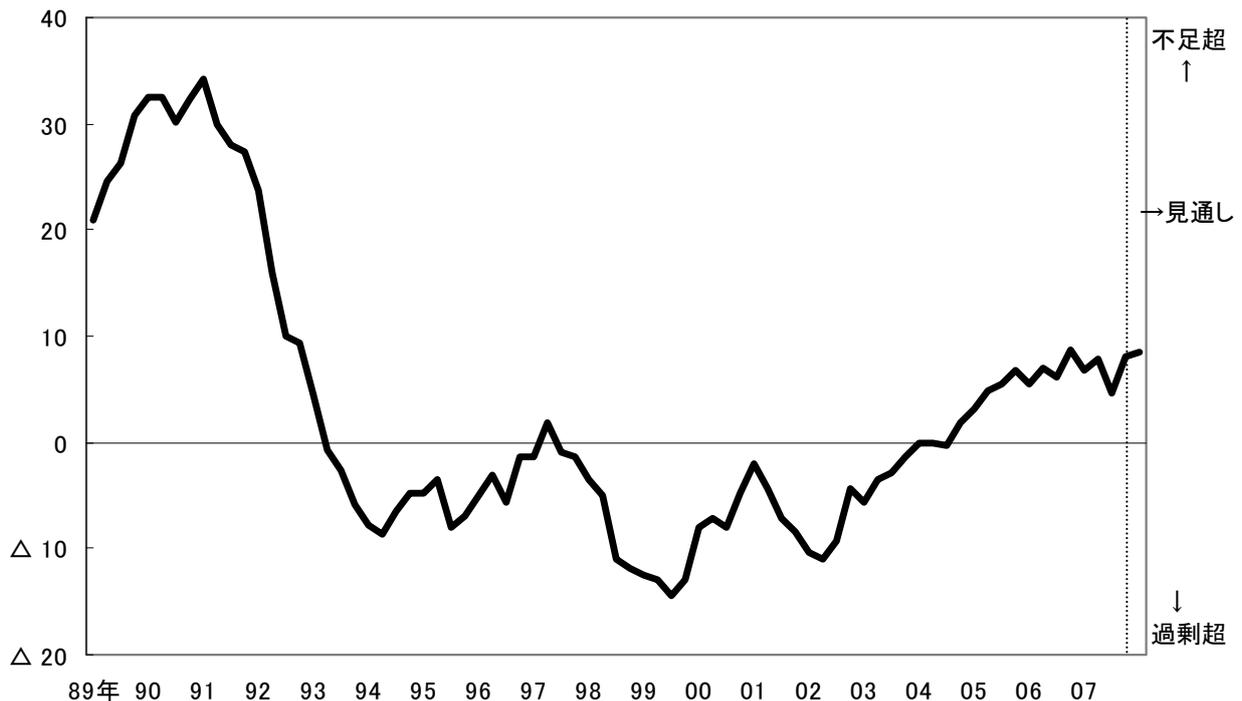
雇用BSI (全産業) は8.1 (前回比+3.4) と「不足」超幅が拡大し、水準は13期連続で「不足」超となった。製造業、非製造業とも全規模で「不足」感が強まった。業種別には、鉄鋼・非鉄金属、サービス、電気機械、窯業・土石、小売などは「不足」感が強まったが、建設、金属製品、石油・化学、卸売などでは「不足」感が弱まった。

先行きの雇用BSI (全産業) は、「不足」感が強まる見込み。

	06年度		07年度				
	実績				見通し		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比	10~12月	
全産業	6.7	7.8	4.7	8.1	3.4	8.4	0.3
製造業	4.6	3.3	3.4	5.5	2.1	5.4	△ 0.1
大企業	4.9	0.0	0.0	5.1	5.1	4.0	△ 1.1
中小企業	4.4	4.5	4.6	5.6	1.0	5.9	0.3
非製造業	9.5	13.2	6.4	11.4	5.0	12.1	0.7
大企業	9.2	9.1	6.7	10.5	3.8	8.6	△ 1.9
中小企業	9.7	16.9	6.1	12.5	6.4	15.8	3.3
食料品	4.9	4.2	9.4	8.6	△ 0.8	1.9	△ 6.7
石油・化学	2.2	△ 4.2	3.9	0.0	△ 3.9	2.2	2.2
プラスチック	0.0	5.6	0.0	6.3	6.3	5.0	△ 1.3
窯業・土石	0.0	4.2	△ 4.6	4.6	9.2	9.1	4.5
鉄鋼・非鉄金属	9.1	8.4	5.6	19.3	13.7	12.5	△ 6.8
金属製品	2.3	2.4	4.0	0.0	△ 4.0	4.2	4.2
一般・精密機械	14.3	3.9	△ 4.6	0.0	4.6	3.9	3.9
電気機械	0.0	5.0	0.0	11.1	11.1	7.2	△ 3.9
輸送用機械	9.4	7.7	4.2	10.7	6.5	17.9	7.2
その他製造	3.4	3.0	2.6	0.0	△ 2.6	0.0	0.0
建設	11.6	21.1	23.1	12.5	△ 10.6	10.7	△ 1.8
運輸・倉庫	6.3	14.7	11.6	19.3	7.7	14.3	△ 5.0
卸売	6.6	△ 3.0	2.1	0.0	△ 2.1	2.6	2.6
小売	10.8	10.0	3.6	11.7	8.1	12.5	0.8
ホテル・旅館	6.3	5.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
サービス	11.6	19.5	5.6	18.1	12.5	18.1	0.0

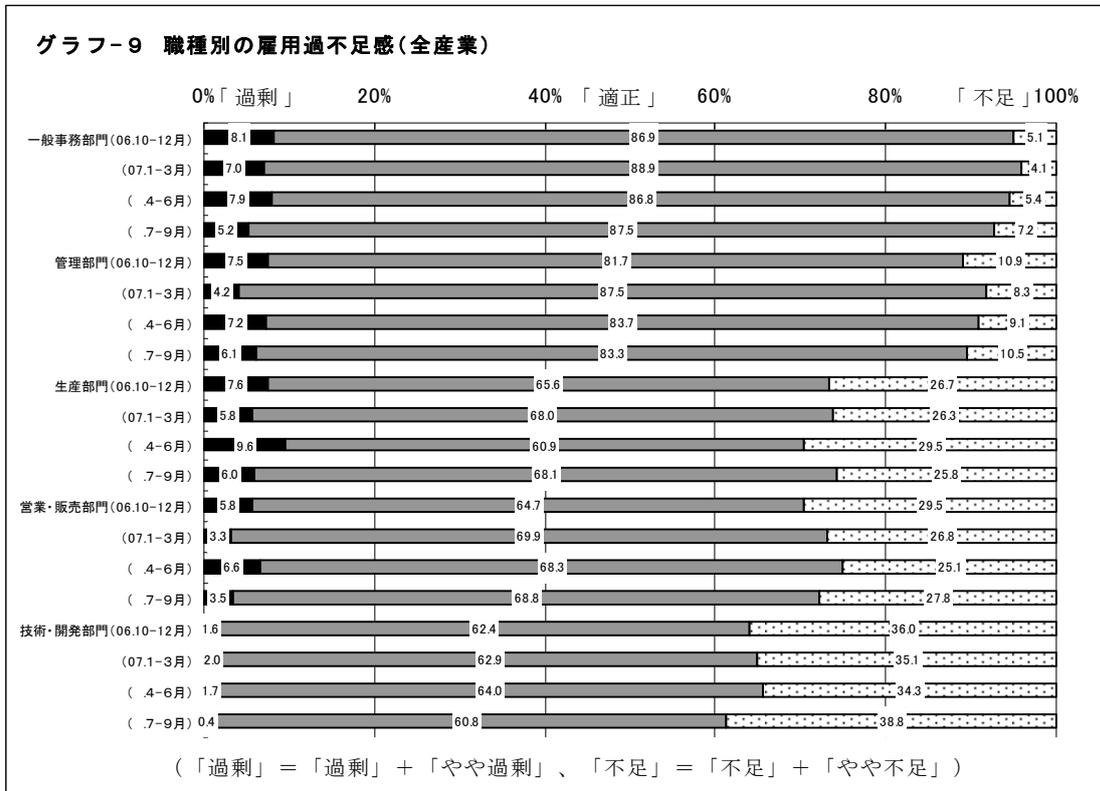
(注) BSI が大きいと雇用不足であることを表す

グラフー8 雇用充足度BSIの推移[全産業]
(不足一過剰)



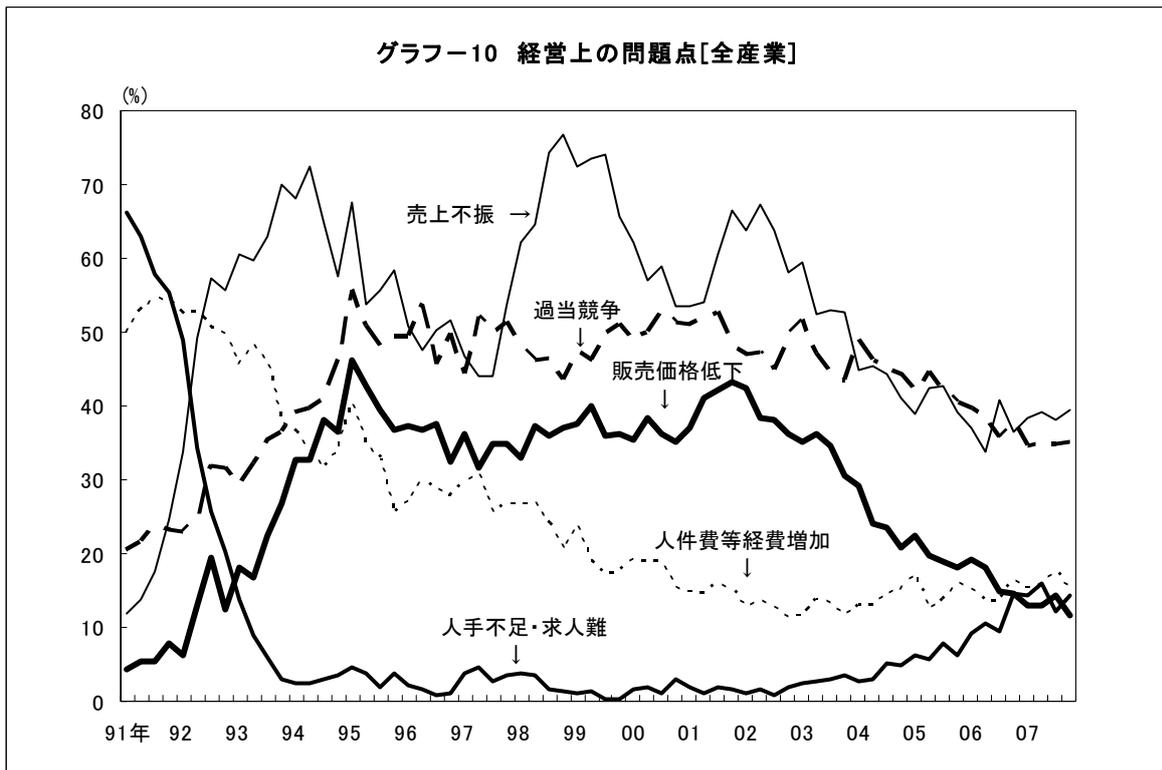
(2) 職種別の雇用過不足感 (グラフー9)

職種別にみると、引き続き技術・開発部門、営業・販売部門、生産部門で雇用不足を訴える向きが多い。



10. 経営上の問題点 (グラフー10)

経営上の問題点としては、引き続き「売上不振」「過当競争」をあげる先が多く、人手不足・求人難をあげる先も増えている。



(福田 宏治)

○BSIとは

- ・ B S Iとは Business Survey Index（業況判断指数）の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・ B S Iは次の式で求める。
- ・ A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A + B + C = 100$ とした時、 $B S I = A + 1/2 B - 50 = 1/2 (A - C)$
- ・ この結果、B S Iがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2007年7～9月期の全産業の業況判断を例にとると、B S Iは▲3.2であるが、これは「好転」企業の割合16.0%、「悪化」企業の割合22.3%であることから $B S I = (16.0 - 22.3) \times 1/2 = \blacktriangle 3.2$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、B S Iが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

	合計	(単位：社)			
		本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	325	285	40	114	211
製造業	178	154	24	41	137
食料品	30	26	4	10	20
石油化学	25	20	5	10	15
プラスチック	12	10	2	1	11
窯業土石	13	12	1	1	12
鉄鋼非鉄	13	13	0	3	10
金属製品	25	21	4	4	21
一般精密	14	12	2	4	10
電気機械	9	7	2	3	6
輸送用機械	16	14	2	3	13
その他製造	21	19	2	2	19
非製造業	147	131	16	73	74
建設業	18	18	0	5	13
運輸倉庫	15	15	0	4	11
卸売業	24	20	4	6	18
小売業	34	30	4	22	12
ホテル・旅館	14	9	5	9	5
サービス業	42	39	3	27	15

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施時点… 2007年9月末
4. 回答状況… 調査対象企業 707社
内有効回答数 325社
有効回答率 46.0%
5. 項目および対象期間
 - ① 2007年7～9月期の業況実績
 - *前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - *前四半期比
業況判断、販売価格、仕入価格
 - ② 2007年10～12月期の見通し
 - *前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - *前四半期比
業況判断、販売価格、仕入価格
 - ③ 設備投資
2006年度実績
2007年度期初計画
2007年度9月末時点修正計画額